

リニア駅周辺整備 ワークショップだより

平成 30 年 7 月発行

vol. 3

●第3回リニア駅周辺整備ワークショップを開催しました！

7月12日に第3回目となる「リニア駅周辺整備ワークショップ」を開催しました。当日は初参加の方、高校生を含む、総勢26名にご参加いただきました。

今回は、第1回、第2回のワークショップを踏まえて修正した計画案を模型で提示し、デザインがどのように変わったのかを確認しながら、さらに良い空間とするためにはどうなると良いかをディスカッションしました。

開催実績

- ◆日時：平成30年7月12日（木）
18:30～21:00
- ◆会場：飯田市役所
- ◆参加者数：26名（初参加4名、高校生4名）



■計画案の説明を聞く様子

●これまでの経過とこれからの流れ

これまで2回のワークショップでは、整備にあたって大切にしたいこと、駅周辺空間の使い方・過ごし方について意見交換を行い、基本的な考え方を整理してきました。

今回と次回で行う計画案についての集中的な意見交換を通じて、ワークショップにおけるリニア駅周辺空間の概ねの計画をとりまとめていきます。

第1回ワークショップ（H30.2.21）

- ◆リニア駅周辺整備のコンセプト
- ◆整備にあたって大切にしたいこと

第2回ワークショップ（H30.5.16）

- ◆リニア駅周辺の使い方・過ごし方
- ◆コンセプト実現に向けて大切にすべきこと

第3回ワークショップ（H30.7.12）※今回

- ◆修正した計画案について意見交換

第4回ワークショップ（H30.9月予定）

- ◆第3回の意見交換を踏まえて再修正した計画案について意見交換

第5回ワークショップ（H30.12月予定）

- ◆計画案のまとめ

第1・2回ワークショップ

- ◆リニア駅周辺空間の計画案
- ◆デザインノート案（リニア駅・駅前空間の考え方）



第3・4回のワークショップで、計画案について集中的に意見交換



- ◆学識者専門委員会からのアドバイス
- ◆関係機関との調整

リニア駅周辺整備デザイン会議※
に検討結果を提示

※リニア駅周辺整備デザイン会議：「基本設計」の内容を検討するために学識経験者、駅計画地域の代表者、各種団体の代表、行政機関等で組織された会議

●ワークショップで出された主な意見

計画案をベースにしなが、『良いと思うところ』『心配に思うところ』について、4つのグループに分かれて意見交換を行いました。

【良いと思うところ】

- 日除け、雨除けになる屋根がある
- 緑が多い
- 人のための道が配置されている（歩くことが考えられている）
- 店舗などの建物が複数あって楽しそう
- もともとの地形が活かされている
- 水に触れられる
- 車の利用者にとっても便利そう など

【心配に思うところ】

- 駅に降り立ったときに飯田や信州らしさを感じられるか（果樹、水引き、人形劇、獅子舞、水田などを表現できないか）
- イベントがない時に過ごす人が少なく寂しい印象にならないか
- 雪や暑さの対策は十分か
- バリアフリーの配慮は十分か
- 屋根は管理が考慮されているか
- 乗換え新駅はできるのか
- 駅舎の構造はどうなるのか など



■ワークショップの様子



いただいたご意見を踏まえてブラッシュアップした計画案・模型を第4回ワークショップで提示し、さらに議論を深めます。

●今後の予定

第4回ワークショップの開催について

▶ テーマ（予定）

第3回ワークショップの結果を踏まえて修正したリニア駅周辺空間の計画案について

▶ 開催日時

平成30年9月下旬
（平日の夜を予定）

☑ 参加者募集について

開催回ごとに参加者募集を行いますので、第4回からの参加も歓迎します（開催回数は全5回を予定しています）。

あなたもリニア駅周辺のあり方を一緒に考えませんか？



詳細は市HPや広報などでお知らせします。

問い合わせ先 飯田市役所 リニア推進部 リニア整備課

☎ : 0265 (22) 4511 内線 3334

FAX : 0265 (22) 5371

✉ : linear-seibi@city.iida.nagano.jp